

俳句

令和二年六月 境町文化協会俳句部

兼題「麦笛・父の日・暑気払」他当季雑詠

麦笛を吹いて昭和をなつかしむ

芙蓉

※今、私達の暮しは、コロナ禍・台風の高発と大型化・何時発生するか分からない豪雨や地震等多くの不安に直面している。その点、戦後の貧しいながらも挙国一致、力を合わせ復興に汗した「昭和」には安らぎと希望があった。だからこそ、空腹にも耐え皆で鳴らした麦笛が今更のように懐かしいのである。

暑気払疎遠の友を思い遣る

きよ乃

※「友」は生涯不滅の財産である。幼馴染み・学校の同級生・職場における先輩同輩後輩と多様だが、一心同体、皆の心はいつもひとつだ。故に、会食の折、欠席者や音信不通となった者がいたりすると、遂に、近況を案じてしまうのだ。「疎遠の友を思い遣る」の一節が光っている。

老夫婦 手作り梅酒で 暑気払い
 熱々のそばを食らいて 暑気払
 ゆふぐれや 麦笛聞こゆ 散歩道
 父の日や もっと話をしたかった
 麦笛や 想へば遠き人ばかり
 麦笛や 巧みな息の豊かさよ
 麦笛や 野面を越えて 風となり
 三密を避けて 手酌の 暑気払い
 父の日や 感謝を込めし お赤飯
 父の日に 厳しき父を なつかしむ
 暑気払い 孫等と一緒にの バーベキュー
 父の日や 釣の話の 懐かしき
 麦笛の 音色懐かし 畑の道
 父の日や 父の 教示を 慕う我
 父の日や 我が 誕生日に 逝きし父
 父の日や 子煩悩なる 父なりき
 日盛りに 一缶の 暑気払い
 麦笛の 鈍き音色も セピア色
 麦笛や 幼き日々 友偲ぶ

すみ子 雄節 ちから まこ 久子 省三 慶子 信子 きみ代 譲一 幸子 正子 妙子 和代 ひろこ 光夫 香仁 喜一

短歌

境短歌会 山鳩

遅き道路工事の若き人流れる汗は眩しく光る

稲田美重子

明け方の静かな空を 楽しげに 兄弟ツバメが 仲良く遊ぶ

川上ヒサ

悲しいが 悲しいと言えぬ 電話あり 大きな声で 元気元気と

松岡美智子

ほの暗き 夕空渡る 鴨の群 羽音豊かに いづこの水場へ

本島いと子

境小校庭に 咲くコブシの木 優美な古木に 心引かれる

五月女三枝子

水無月の 狭庭も 夏に衣替え 花を愛でつつ ひととき憩う

桜井レイ

文月の 梅雨の 晴れ間の 夕ぐれに 確かに 聞こゆ ひぐらしの声

斉藤敬子

短冊に 覚えた文字で 書く我が子 願い届けと 夜空見上げる

川上京子

五十余年 使い続けし 蒸し鍋 又夏が来て そうめん茹でる

川村米子

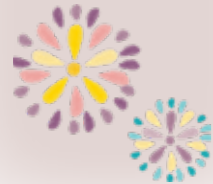
大木の なんじゃもんじゃの 白き花 仰ぎ見社に 柏手を打つ

鈴木喜与子

在りし日の 母のパジャマの 我が姿 写る鏡に 母を偲びぬ

飯田俊子

自粛制限も解除され人々の往来がある程度自由になりましたが、その半面心配な面も多々あると思います。公民館教室も七月から再開されるという事ですので私達の会でも、皆さんと良く話し合っ決めて行き度いと思えます。暑さもきびしくなり熱中症にも気をつけながら皆さんとの再会を楽しみにしています。



新型コロナウイルス対策に関する寄付

町内・町外の企業や団体の皆さまから、町の新型コロナウイルス対策へ寄付を頂きました。

1,000,000円

株式会社隈研吾建築都市設計事務所

このほかに、匿名を希望される5団体と5名の方から計452,500円の寄付をいただきました。

300,000円

株式会社柴建築設計事務所

200,000円

株式会社ニューライフ

100,000円

株式会社大洋
 SOMEX 測量株式会社
 株式会社アメシス 茨城営業所

大和測量株式会社
 株式会社第一テクノ 茨城営業所

50,000円

株式会社向洋
 有限会社藤井商店

国際興業株式会社
 倉持測量株式会社

30,000円

茨城道路株式会社
 株式会社カワムラ
 株式会社楠山設計

株式会社玄設計
 株式会社カトウ建築事務所
 小林 昭仁

20,000円

株式会社日野
 株式会社篠崎ポンプ機械製作所
 有限会社不二測量調査

つくば建築設計事務所株式会社
 小池株式会社
 株式会社三和中央サーベイ

10,000円

ガラスリソーシング株式会社
 株式会社イングトップ
 株式会社昭和観光自動車

株式会社丸藤
 福井電機株式会社 茨城営業所

AD

AD

AD